

新型コロナウイルス院内の集団感染について

平素より当院の運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症の急激な拡大により当院の職員4名、入院患者3名、
合計7名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

【発生経過】

2022年7月9日（土）に病院職員の1名の陽性が判明し、その後、直ちに接触者の検査を行いながら、厳重な感染管理を行ってまいりました。

しかしながら、7月11日から12日にかけて、陽性者が判明し、現時点で同じ病棟から6名が確認されています。7名の感染経路は不明なところもありますが、同一病棟内での発生であり、クラスターと判断されます。現在、全員、軽症で症状は落ち着いています。

まず、感染拡大の阻止に全力を尽くしております。

【現在の対応】

- ① ICT（感染対策チーム）を中心とした感染防止
- ② 発生病棟での新規入院患者の受け入れの中止
- ③ PCR検査を強化、継続
- ④ 陽性者は一部に限定していることから、一般診療、救急医療は継続します

今後の経過は随時ホームページにて報告します。

2022年7月13日

病院長 久貝忠男